



## 新年度がスタートしました

5月25日(月)に始業式が行われました。式の中で、次のような話をしました。低学年の子供たちには難しかったと思いましたが、各学級で担任の先生から、式後に説明してもらいました。

おはようございます。

みんなが、学校へ来てくれて、戻ってきてくれて、校長先生はとってもうれしいです。毎日、毎日、みなさんが元気にしているか、心配をしていました。

さて、今日から1学期ですが、もっと大きな意味があります。それは今日からが「新しい相川小学校の始まり」だと校長先生は、みなさんに伝えたいです。

みなさんは、学校がお休みの間に、学校のことをどう思っていましたか。学校には、勉強を教えてください先生がいて、はげましてくれる友達がいて、楽しみな休み時間、おいしい給食があって、それらは、今までは当たり前でした。でも、こうやって長い間、学校に来られないでいると、学校というのは、とても「愛おしい」、つまり「大事にしたい」、すてきな存在だったと思うのです。

みなさんの教室には、たくさんの学びがあります。失われた日々をなげくより、だからこそ感じる今の大切な思いを、これからの新しい相川小学校で活かしてほしいのです。

みんなマスクをつけていますね。でも、このマスクの下は、心のスマイルです。「やればできるは魔法の合言葉」この合言葉と、先生や友達と学べるのがどんなに大切かを心にためてください。

最後にお話しすることは、みなさんと約束です。今までと同じでは、ダメなことはダメなのです。今、変えられるチャンスがあるのだから、変わらしましょう。もっともっと相手の気持ちを考えて、わかってあげられる、思い遣るそんな自分に変えてください。勉強を真剣にする気持ちの強い子になってください。命の重さ、生きることを大切にしてください。

これは校長先生との約束です。先生方は、みなさんのそういう努力や成長を応援します。

これで校長先生の話は終わります。

## 「新しい学校を創る」

### ～子供たちのことを考えて～

新型コロナウイルスの影響で2月下旬から5月下旬まで、子供たちの安全を優先して、学校は長期の臨時休業になりました。

様々な面で、保護者の皆様には大変な御苦労をおかけしました。普段は、学校へ通学して、休日は家庭で過ごすという生活リズムから、毎日を家庭で過ごし、学習は学校からの課題学習はあったものの、子供たちにとって家庭で長時間の学習は厳しかったと思います。また、友達とも遊べなかったのは、つらかったと思います。そして、保護者の皆様が新型コロナウイルスの感染防止についても、気配りをするのは容易なことではなかったかと思えます。ご来校もいただき感謝します。

さて、学校の方では、度重なる入学式を含む新年度始まり変更で、その度に実施計画の修正と対応に追われました。また、学校再開に向けて、校内での感染症防止対応の策定、3密を防ぐ環境作り、第2保健室の設営を行いました。教員は、家庭学習教材の作成や保護者との連携、学習支援番組作り、児童電話相談、学校受け入れ児童の監督に取り組みました。

今日から学校が再開され、1学期が始まりました。始業式で子供たちにも話しましたが、校長として「新しい相川小学校を創っていく」転換点と考えています。例えば、教職員対象の多くの出張が中止になりました。けれども、出張がないことで、教材研究に取り組む時間が増えました。なくても回っていくならば必要ないのではないか、大切な明日の授業の準備が優先されるべきではないかと考えさせられました。

「学校行事の精選」と長い間、学校現場では言われ続けながら、改善できませんでした。中止になった行事一つ一つを今年は、来年に向けて、必要なかどうか、内容や方法はどうか、いずれも子供を中心に据えながら、見直していく必要があると思っています。

「開かれた学校づくり」と位置づけながらも、学校はまだ開かれていません。この臨時休業中にホームページをリニューアルし、情報発信をしています。ご覧いただければうれしいです。

最後に「保護者との連携」です。学校や担任は、保護者向き合い、こちらも困った時は、保護者や家庭に率直に相談する取組を通して、信頼の関係を築いていくことの必要性を感じています。

## さっそくご相談します～お力を貸してください～

- ①児童下校に清掃・全館消毒をします。ご協力いただける方を募集しています。14時15分から14時45分です。(教頭までご連絡を)
- ②ティッシュ捨て用ゴミ箱にかけるレジ袋が必要です。サイズは縦49cm×横25cm位です。毎日捨てるので枚数が不足しています。(担任へ)